

財務諸表に対する注記

1、継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在していない。

2、重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法に基づく原価法で行っている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法にて実施している。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法にて実施している。

③ リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法にて実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は期末自己都合退職給与の要支給額の100%に相当する金額を計上している。

(4) 外貨建金銭債権債務の換算方法

期末時換算法で行っているが、当期は該当事項なし。

(5) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引について、重要性が乏しい場合を除き、通常の売買処理によっている。

(6) 税効果会計の適用について

より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的とする税効果会計については、調整すべき重要な一時差異が存在しないため、適用していない。

(7) 消費税等の処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3、基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
土地	511,858,836	0	0	511,858,836
建物	145,986,262	0	6,649,171	139,337,091
建物附属設備	5,312,570	0	1,241,344	4,071,226
退職給付引当預金	35,656,400	2,649,800	0	38,306,200
SMILE BY WATER事業資金積立預金	12,504,973	8,572,577	12,504,973	8,572,577
合計	711,319,041	11,222,377	20,395,488	702,145,930

4、基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
土地	511,858,836	(247,791,144)	(264,067,692)	(0)
建物	139,337,091	(0)	(139,337,091)	(0)
建物附属設備	4,071,226	(0)	(4,071,226)	(0)
退職給付引当預金	38,306,200	(0)	(0)	(38,306,200)
SMILE BY WATER事業資金積立預金	8,572,577	(8,572,577)	(0)	(0)
合計	702,145,930	(256,363,721)	(407,476,009)	(38,306,200)

5、担保に供している資産

該当事項なし。

6、固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位 円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期期末残高
建物	369,398,410	230,061,319	139,337,091
建物附属設備	164,924,943	160,853,717	4,071,226
構築物	4,188,045	4,188,042	3
什器備品 (本会事業)	4,674,973	4,344,452	330,521
什器備品 (青年会議所会館)	36,301,103	35,187,143	1,113,960
什器備品 (地区・ブロック)	5,906,724	5,663,059	243,665
什器備品計	46,882,800	45,194,654	1,688,146
ソフトウェア (本会事業)	48,827,234	36,301,828	12,525,406
ソフトウェア (附帯収益)	3,450,100	3,106,691	343,409
ソフトウェア (機関・広報誌)	1,445,070	433,521	1,011,549
ソフトウェア (地区・ブロック)	3,565,000	1,404,565	2,160,435
ソフトウェア計	57,287,404	41,246,605	16,040,799
商標権	637,500	228,673	408,827
リース資産	15,390,569	14,120,489	1,270,080
合計	658,709,671	495,893,499	162,816,172

7、債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項なし。

8、保証債務 (債務保証を主たる目的事業とする場合を除く) 等の偶発債務

該当事項なし。

9、満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項なし。

10、補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位 円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
地方公共団体補助金	香川県	0	75,000	75,000	0
	島根県	0	375,000	375,000	0
	松江市	0	225,000	225,000	0
	富山県	0	1,000,000	1,000,000	0
	富山県	0	2,000,000	2,000,000	0
	北海道	0	3,000,000	3,000,000	0
	岩見沢市	0	1,000,000	1,000,000	0
	北海道	0	3,000,000	3,000,000	0
	小計(地区・ブロック)	0	10,675,000	10,675,000	0
	小計	0	10,675,000	10,675,000	0
民間補助金	公益財団法人横浜観光コンベンションビューロー	0	5,000,000	5,000,000	0
	小計(本会事業)	0	5,000,000	5,000,000	0
	四国経済連合会	0	50,000	50,000	0
	社会福祉法人新潟県社会福祉協議会	0	134,280	134,280	0
	一般社団法人日本JC日ロ友好の会	0	100,000	100,000	0
	公益財団法人日本文化興隆財団	0	150,000	150,000	0
	小計(地区ブロック)	0	434,280	434,280	0
	小計	0	5,434,280	5,434,280	0
民間助成金	公益財団法人横浜観光コンベンションビューロー	0	2,164,000	2,164,000	0
	公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー	0	3,000,000	3,000,000	0
	小計(本会事業)	0	5,164,000	5,164,000	0
	独立行政法人北方領土問題対策協会	0	850,000	850,000	0
	小計(地区ブロック)	0	850,000	850,000	0
	小計	0	6,014,000	6,014,000	0
合計		0	22,123,280	22,123,280	0

11、基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当事項なし。

12、指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位 円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	12,504,973
合 計	12,504,973

13、関連当事者との取引の内容

該当事項なし。

14、キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引

キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めて
いる。重要な非資金取引はない。

15、資産除去債務に関する事項

当会は、保有する建物に係る除去債務を有しているが、当該債務に関連する建物の使用期限が明確でなく、将来移転する予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができない。

そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

16、重要な後発事象

当会は、2023年1月21日に、青年会議所会館建替に関して、以下の内容を理事会に付託する総会決議を採択した。

- ①基本設計契約
- ②実施設計契約
- ③鉄骨先行発注契約
- ④解体工事契約
- ⑤本体工事契約
- ⑥仮移転に係る諸契約
- ⑦金銭消費貸借契約
- ⑧抵当権設定契約
- ⑨その他上記に付帯する契約
- ⑩定款第36条第11号、第12号、その他青年会議所会館の解体及び建設に必要な一切の事項の決定及び執行

この総会決議における総事業費は2,531,000千円であり、資金計画は自己資金526,000千円、金融機関からの借入金2,005,000千円、金利1%以内、返済期間30年以内である。